

障がい児保育専門研修Ⅱ 開催

趣旨 障がい児保育における理解を深め、適切な障がい児保育を計画し、個々の子どもの発達に応じた障がい児保育を行う力を養い、他の保育士等に障がい児保育に関する適切な助言及び指導ができる実践的な能力を習得することを目的に開催します。

1. 気になる子どもの視点を理解し、 いまの保育を見つめ直します

近年、話題となっている気になる子どもへの関わり方や、保育がうまくいかない場合の原因と解決のヒント、保護者のおもいを理解し、保護者支援や協働について学べます。

2. 子どもの良いところや強みを明らかにするヒントが得られます

子どもの良いところや強みを明らかにするためのチェックリストやアセスメントから、具体的な関わり方と保育支援について学べます。

3. 他の保育所等の取組みを知ることができます

インクルーシブ保育の実現に向けて、様々な取組を実践している他の保育園等の実践活動から、保育に役立つ情報を得ることができます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・児童家庭支援センター等、「障がい児保育」に関してリーダー的な役割を担う保育士、障がい児保育について学びたい保育士・施設職員等

配信期間

令和6年11月11日（月）～12月27日（金）

申込期間

令和6年 9月10日（火）～10月 8日（火）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年10月15日（月）までにご連絡します。

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「気になる子どもの視点から保育を見直す」	「気になる子ども」への保育現場における支援は、一人ひとりの子どもに合った関わり方を考える保育そのものからスタートします。 事例を通して、様々なニーズのある子どもへの理解を深め、いまの保育について、改めて考えます。
約 90 分	講義 2 「気になる子どもの保護者への支援」	多くの保育者が感じている課題の一つが保護者とのコミュニケーションです。 話を切り出すタイミングや伝え方など、「気になる子ども」の保護者のおもいを理解した支援について学びます。
約 90 分	講義 3 「支援につなげるためのチェックリストの活用」	どのような支援であっても、その支援のエビデンスが求められる時代となりました。今後、「気になる子ども」に対しても、チェックリストなどを活用し、円滑かつ適切な支援につなげることが求められます。 ここでは、支援の根拠となるチェックリストやアセスメントツールの整備と活用を学びます。
約 30 分	実践報告 1	障がい児保育における、先進的な活動や意欲的な取り組みについて、報告いただきます。
約 30 分	実践報告 2	